

大学教育再生加速プログラム（AP） 事後評価調書

【公表】

1. 整理番号	71
2. 大学等名	日本福祉大学
3. テーマ	V. 卒業時における質保証の取組の強化
4. 取組学部等名	社会福祉学部、子ども発達学部
5. 事業期間	平成28年度～令和元年度（4年間）

【公表】

8. 事業の概要（※400字以内）	(377.5文字)
<p>本事業は、系統的履修体系の構築に向けた本学の取組を基礎として、学部正課教育を中心に、キャリア形成や学生生活、基礎リテラシーを含む、学士課程教育全体の中での学生の修了時の学修到達状況を説明できる日本福祉大学版ディプロマ・サプリメント「学修到達レポート」により、卒業時の質保証を行う取組を中軸に据える。</p> <p>その取組を支える3つの取組、すなわち①個々の学生に対して、教務、就職、学生生活の3つの側面から学修到達状況を表示する「統合学生カルテ」と学修成果を蓄積するポートフォリオシステムにより進展される学修成果の可視化、②それを踏まえた毎年次のラーニングアウトカム評価の実施、③総合的な学修支援機関「学修管理・支援部門」と学部との協働によるエンロールメントマネジメントの組織的推進、を有機的に関連させながら推進することで、学士課程教育の一層の実質化を図るものである。</p>	